

みなで軽トラ市開催

過去最多の約12,000人が来場にして開催された「みんなで軽トラ市 いわた☆駅前楽市」。今回で4回目を迎えました。

ダイコン、ジャガイモ、白ネギなどの新鮮野菜が軽トラの荷台で販売され、シラスの試食や温かいお茶の試飲も大好評でした。

本部イベント「おもろカレーフェスティバル」では、市内6店舗がそれぞれの特徴を出して仕込んだ、磐田名物「おもろカレー」が食べられるとあって、長蛇の列ができました。

また、クリスマスが近いということで、今回の「軽トラ市」ではサンタさんとトナカイも登場。ジュピロードに来た子どもたちにも菓子のプレゼントもありました。

実行委員会の山下貢史さんは「駅前商店街の活性化につながればと思います、実行委員全員が頑張っています。5回目、6回目とパワーアップを目指して、さまざまな企画を練っていますので、ぜひ多くの方に来ていただきたいです」と次回3月11日(日)の第5回開催に向けての意気込みを語ってくれました。



①



③



②

- ①おもろカレーフェスティバルは大好評。1時間30分で完売しました！
- ②採れたての新鮮なトマトはどれもおいしそう。どれを買おうか迷います
- ③サンタさんからの突然のクリスマスプレゼントに子どもたちも大喜び

黒大豆の収穫・脱粒体験

一生懸命育てたよ！ぜひ食べて！

豊岡南小学校の6年生47人は、耕作放棄地を利用した「一校一農園推進事業」に取り組んでいます。

農業委員の方と一緒に育てた黒大豆は、順調に成長し、この日は、収穫した黒大豆を鬼歯や唐箕を使って、殻と粒に分ける作業をしました。

鈴木彩郁さんは、「夏の草刈りが大変だったけれど、無事収穫できてうれしいです。みんなにおいしく食べてもらいたいです」と語ってくれました。



▲「鬼歯」という道具を使って、黒大豆をほぐしていきます



▲階段を整備するボランティアの皆さん

トレッキングコース整備作業

多くの方に自然を満喫してほしい

市では、ことし4月の完成を目指して、獅子ヶ鼻トレッキングコースの整備を進めています。

この日は、整備ボランティアの皆さん35人が、安全に歩くための、木製階段作りや拡幅作業、コース周辺などの枝切り作業を行いました。

コース作りに参加した齊藤正志さん(水堀)は、「完成した時は、トレッキングだけでなく、文化財や山野草なども楽しんでほしい」と語ってくれました。

羊の毛でマスコット作り

長野幼稚園の園児と磐田農業高校の生徒は、一年を通して交流をしています。

夏に刈った羊の毛をモールに巻き付け、羊の形をしたマスコットを一緒に作り上げました。



地域の方と餅つき大会

向笠幼稚園の園児たちは、地区で採れた餅米を使い、餅つき体験をしました。

「ヨイショー、ヨイショー！」と大きな掛け声で餅をつき、きなこ餅や磯辺巻きを味わいました。



正月遊びで幼稚園児と交流

磐田西小学校の4年生と磐田西幼稚園の園児は、異年齢交流を続けています。

カルタ、こま回し、お手玉などの正月遊びをグループごとに楽しみ、人との関わり方や、思いやることの大切さなどを学びました。



第5回いわた農業まつり

新鮮でおいしい地場産品を届けようとJA遠州中央本店で「いわた農業まつり」が開かれました。農協女性部によるジャンボ太巻き寿司作りでは、地元で採れた具材をふんだんに使い、みんなで息を合わせてきれいに巻きました。



門松づくり体験講座



▲紅白の紙粘土を使って梅の花を表現しています

磐田市子ども会育成者連合会は、日本の文化をもっと知ってもらおうと、竜洋昆虫自然観察公園で門松づくり講座を開き、41組の親子が参加しました。

門松づくりに欠かせない竹。真っすぐ伸びる様子から「健やかな成長を」という願いが込められていることを学んだあと、丁寧に飾り付けました。

親子3人で参加した大藤小学校4年の松下華乃さんは、「門松づくりは初めてだけど、飾り付けは協力してうまくできました」と笑顔で語ってくれました。

国分寺発掘調査現地説明会



▲回廊の屋根にあったと考えられる「瓦」が出土しました

市教育委員会文化財課は、国の特別史跡、遠江国分寺跡の発掘調査の成果を広く知ってもらうため、現地説明会を開催しました。

金堂と中門をつなぐ廊下の土台部分である「基壇」の幅は10mあり、基壇そのものも「木装基壇」という、側面を板で補強する特殊な基壇であることなど、今回の調査で分かったことを説明しました。

参加者たちは、興味深そうに写真を撮るなどして、身近な歴史を感じていました。